

「利用者様・園児・学生」第一を掲げて



明日を想う
健祥会グループ

健祥会だより 2025

KENSHOKAI DAYORI vol.50

明日、この街に
笑顔と安心が
広がりますように。



「こころ」×「digital」で 進化を続ける 「利用者様・園児・学生」 第一を掲げて



健祥会グループ 理事長 中村 太一

感染症にも 自然災害にも 常に緊張感を持って

コロナが5類感染症となり、時を経るにつれ、世の中の暮らしはすっかりコロナ前に戻ったかのようです。しかし、私たち医療福祉の現場では気の抜けない毎日が続いています。職員には世間と職場との狭間で苦勞をかけていますが、

コロナでの経験により素晴らしい対応力を身につけて頑張ってくれており、頼もしい限りであり、感謝の気持ちでいっぱいです。

もちろん備えが大事なのは感染症ばかりではありません。昨年元日、まったく危険がアナウンスされていたにもかかわらず、常にある大きな地震では、常にあらゆるリスクに備えなければならぬことを改めて思い知らされました。

感染症にも自然災害にも、今年も引き続き緊張感を持って、利用者様・園児・学生に真摯に向き合っています。

職員はサービス向上を 法人はハードの充実を

本年度は「利用者様第一」「園児第一」「学生第一」を掲げて、サービスの質の向上、利用者様満足度の向上に努めてまいっております。恒例の年間取組発表会に向けて、各施設と職員それぞれが日々の業務の中でしっかりと取

り組んでくれており、毎年どんどんレベルアップしていることを大変嬉しく思います。

また、ソフト面のみならず法人としてハード面の充実も図っています。今年度は7施設で外壁および屋根の補修・塗り替えを実施しており、利用者様にも地域の皆様にも喜んでいただけるよう、順次美しく生まれ変わっています。

同様に、古くなった公用車の買い替えをすすめ、同車種のワンボックスカーを新車で十数台、軽自動車の新古車もたくさん購入しました。白いボディに明日の木が描かれた真新しい車が地域を走ることになりました。利用者様の送迎を安全で快適にするだけでなく、職員にとっても、人事異動で施設が変わった場合でも、慣れた車種で安心の送迎ができることと思います。

健祥会品質が 東京で高い評価

昨年は、40周年の軽費老人ホーム健祥会ヴィラから、5周年の介護老人保健施設センターヴィレッジまで、12施設が周年を迎えました。職員と利用者様の健康を見守ってくれるむくの木クリニックも、東京世田谷の特別養護老人ホームエリザベート成城・都市型軽費老人ホーム緑風も10周年でした。

エリザベート成城では、多くの人材を行き来させグループをあげて取り組んだ結果、今では東京の人財が施設長となり、世田谷区内特別養護老人ホーム施設長会で重要な役割を担ったり、東京23区でたった1施設、ユニットリーダーの実地研修施設に指定されるなど、大きな成長を遂げ、健祥会品質が高く評価されています。開所以来の10年選手が現在17名もあり、記念式典当日、「今度は私たちが頑張る東京での評価を

高めることでお世話になった徳島に恩返しをしたい」と語ってくれました。

さらに、ひとりのユニットリーダーから手紙をもらいました。なんと「舞踏会ー健祥会のうたー」が大好きで、ユニットで流してみんなが口ずさんでいるというのです。しかもこの曲を知らない職員が増えてきて残念だとの言葉。遠く離れた東京の施設で愛され歌われているということに大変感激しました。

リスクを承知の東京進出でしたが、開所してよかったと心から嬉しく思うとともに、携わってくれたすべての職員に感謝を伝えたいと思います。

原点の育英から ふたたび あらたな挑戦を

そして今年、1979年に健祥会グループが初めて取り組んだ保育事業が大きな節目を迎えました。グループの原点である育英保育園、現在の育英認

定こども園が4月、同じ徳島市昭和地区に新築移転となりました。46年慣れ親しんだ園舎に別れを告げるのは寂しい思いでしたが、大切に育んできた「育英の心」はそのままに、新園舎で、新しい時代のニーズに応える教育保育を果敢に展開してまいりたいと思います。

今年も 「利用者様・園児・学生」 第二で

2025年、私たちは「このころ」X「Diverse」で進化を続けます。根底にあるのは「利用者様第二」「園児第二」「学生第二」の想い。常に利用者様目線に立ち、健祥会がこの街にあつてよかつたと思つていただけるように、人と時代が求めるサービスをかたちにしてまいります。役員一同、精一杯頑張つてまいりますので本年も変わらぬご厚誼を賜りますよう、どうかよろしくお願いいたします。

原点に立ち、 不変の行動指針を掲げて

- 一、私は利用者ニーズに応えます
- 一、私は上司・部下・同僚に応えます
- 一、私は地域社会に応えます
- 一、私は園児・保護者の想いに応えます
- 一、私は上司・部下・同僚に応えます
- 一、私は地域社会に応えます
- 一、私は学生の未来に応えます
- 一、私は上司・部下・同僚に応えます
- 一、私は地域社会に応えます

明日を想う
健祥会グループ

Renovation

施設も公用車も美しく、7つの施設でお色直し、新たに公用車数十台。時期を迎えた施設から順次、建物・設備の更新を行っており、昨年9月から今年3月までの間、7つの施設で外壁および屋根の補修・塗り替え工事が実施されます。同時に、古くなった公用車の買い替えをすすめており、同車種のワンボックスカーを新車で数十台、軽自動車の新古車もたくさん購入しました。白いボディに明日の木が描かれた真新しい車が地域を走ります。



車も新しく安全に！施設も美しく！イメージの刷新と統一を図ります。

外壁および屋根の補修・塗り替え対象施設

- ・特別養護老人ホーム 健祥会たんぼぼ
- ・特別養護老人ホーム 健祥会ハイジ
- ・特別養護老人ホーム 健祥会モルダウ
- ・老人保健施設 健祥会シェンブルン
- ・ケアハウス 健祥会リブレ
- ・ケアハウス 健祥会プロバンス
- ・ケアハウス マリア・テレジア



Opening

快適な住まいでガンバってね
職員寮、新たに3棟を整備

2021年より職員寮の整備をすすめており、2024年は新たに、老人保健施設健祥会シェンブルン(三好郡東みよし町)、特別養護老人ホーム健祥会ハイジ(名東郡佐那河内村)、特別養護老人ホーム健祥会バリエルン(阿南市那賀川町)に3つの寮が完成しました。佐那河内・那賀川は2023年度徳島県地域医療介護総合確保基金より総工費の約1/3を交付していただいております、2/3が

自己資金です。三加茂は全額自己資金での建設です。寮の整備により、他地域から赴任してくる職員やこれから赴てくるEPA介護福祉士候補者や技能実習生たちに、安心して生活できる環境を提供することができ、施設に隣接していることから、有事には職員がすぐに施設に駆けつけることができ、利用者様にとっても大きな安心となります。

健祥会ドミトリー三加茂 2024年9月竣工
徳島県三好郡東みよし町中庄
木造2階建 延べ床面積290.65㎡
施工：株式会社 姫野組住宅センター



健祥会ドミトリー佐那河内

健祥会ドミトリー佐那河内 2024年8月竣工
徳島県名東郡佐那河内村上字大黒
木造2階建 延べ床面積197.49㎡
施工：株式会社 姫野組住宅センター

健祥会ドミトリー那賀川 2025年3月竣工
徳島県阿南市那賀川町苜屋
木造2階建 延床面積199.97㎡
施工：丸浦工業株式会社

CONTENTS

健祥会だより 2025 vol.50



2 「こころ」×「digital」で進化を続ける
「利用者様・園児・学生」第一を掲げて
健祥会グループ 理事長 中村 太一

4 2024 KENSHOKAI TOPICS

6 人こそ財! 人が輝く健祥会へ
～2024 採用レポート～

8 働く人の幸せを願って
働く喜びに充ちた職場でありますように

10 「こころ」×「digital」で極め続ける上質
それが私たちの存在意義だから

12 つながり合い支え合い、施設はいつも地域とともに
2024 地域活動報告

14 KIRARI WOMANネットワーク - 2024 活動レポート -



**全国社会人ゲートボール大会で
またまた快挙！
3大会連続・通算12回目の優勝！**

2022年の第21回全国社会人ゲートボール大会で表彰台独占の快挙を成し遂げた3チーム、健祥会キング、健祥会エンペラー、健祥会リバ

日本代表チームとして
中国杭州へ
第8回アジアゲートボール
選手権大会
12月13日～15日

ティが昨年も第22回大会に出場。健祥会キングが3連覇、健祥会チームとして通算12回目の優勝、健祥会リバティが準優勝を遂げ、「健祥会ここにあり」を大きく印象づけました。まさかの決勝トーナメント1回戦敗退となった健祥会エンペラーは次回大会での雪辱を期しています。

社会人大会の結果とこれまでの成績が考慮され、健祥会チームは、中国杭州で開催された第8回アジアゲートボール選手権大会に日本代表として出場。健祥会ヴィラ施設長藤井都矢子と本部役員室の井内宏隆も国際審判員として派遣されました。



2024 8/4(日)

Anniversary

周年おめでとう! ありがとう!
12施設で地域の皆様とともに記念日を祝って

5th

〔徳島市〕
■介護老人保健施設センターヴィレッジ
医療と介護の連携強化で
地域を守る安心の砦となつて!

〔東京都〕
■特別養護老人ホーム エリザベト成城
■都市型軽費老人ホーム 緑風
「この街で、心と心 響き合う」
健祥会品質に高い評価

〔徳島市〕
■特別養護老人ホーム 笑顔
一人ひとりの想いがあふれる
住まいでありますように

〔三好市〕
■特別養護老人ホーム ひかり
■養護老人ホーム しののめ
健康で充実した暮らしのために
さらに大きな安心を未来につないで

10th

〔徳島市〕
■医療法人 青嵐会 むくの木クリニック
地域の皆様への感謝を込めて、
10周年記念「市民公開講座」開催

〔北島町〕
■特別養護老人ホーム 健祥会ライデン
■サービス付高齢者住宅 健祥会デルフト
元気な北島町でいつまでも
「笑顔いっぱい ありったけ」

20th

〔東みよし町〕
■ケアハウス マリア・テレジア
「自分らしい人生」を支え
この町で愛されて20年

〔阿南市〕
■グループホーム 笑顔毎日
我が家のような環境で
毎日が笑顔でありますように

40th

〔吉野川市〕
■軽費老人ホーム 健祥会ヴィラ
満開の桜とともにお祝い
地域とともに地域に根差して40年



特別養護老人ホーム ひかり
養護老人ホーム しののめ



医療法人 青嵐会 むくの木クリニック



グループホーム 笑顔毎日



軽費老人ホーム 健祥会ヴィラ

人こそ財!^{たから}



新しい仲間とともに 新しい時代へ

～ 2024年度 入職式 ～ 2024 4/1 (月)

新しい春、26名の新入職員を迎え、グループ本部の健祥会トウモロホールで2024年度入職式が挙行されました。東京と大阪の施設に配属になる2名はリモート参加です。一人ひとりが呼名され、理事長中村太一より挨拶がありました。

皆さんが
新しい風となって!

健祥会グループ

理事長 中村太一 訓辞

1981年に四国で初めてデイサービス事業をスタートさせて以来、常に時代に先駆けるサービスをつくってきたように、今後も進化と挑戦を続けるためには新しい感覚と発想が必要です。情報収集能力に優れたデジタルネイティブ世代である皆さん方が、固定観念を打ち砕く新しい風となってください。ビジネスナレッジとICT能力のバランスの取れた人財として、ICTの積極活用にご協力していただくことを期待しています。福祉は今まだ、完成形ではありません。人とロボットが協働する新しい時代において、「福祉は人々を心」のグループの原点を大切に、最先端を追い求めつつ、人にしかできない「心のサー



ビス」を守り続けていかなばなりません。安心の未来をめざし、ともに成長しながらより素晴らしい健祥会グループを築いていきましょう。

「今日の気持ちを私たちの
原点として」
入職者決意表明

「私たちの選んだ仕事に人にならなければならない仕事であることを誇らしく思います。健祥会の心と今の気持ちを持ち、私たちの原点として、利用者様の尊厳と自立を何より大切にしながら、利用者様に寄り添い、生活の質の向上のために力を尽くしてまいります」と入職者代表が決意の言葉を述べました。

「ハル」[digital]をさらに進化させながら、「利用者様第二」を掲げる令和6年度が、若い26名とともにスタートしました。



世界の名画をたっぷり楽しむ1日

2024 5/24(金) ～ 新入職員懇親研修 ～



健祥会グループの施設は「地域における文化の発信基地であれ」との想いで、利用者様にとっても職員にとっても心豊かな空間であるよう造られています。この想いを新入職員にも共有してほしく、今年も新入職員懇親研修で大塚国際美術館へ。新入職員25名が参加し、古代から現代に至るまであらゆる年代の世界の名画が展示された館内を、展示の規模や再現性の高さに感激しながらぐるぐる巡りました。最後は、庭園を眺めるレストランでランチタイム。同期の仲間との交流を楽しみ、ここに残る一日にたっぴようです。

いい日いい日介護の日 22名との新しい出会いの日

2025年度 職員採用内定式 2024 11/11(月)



健祥会グループ
常務理事 中村晃子挨拶

「いい日、いい日、毎日、あったか介護ありがとう」の「介護の日」。福祉人としての第一歩を記すにふさわしいこの日に、未来をもに担う新しい仲間22名を迎え、2025年度の内定式が行われました。



超少子高齢社会においても重要な役割を担うのが「福祉の仕事」、介護分野でも教育保育分野でもサービスの需要はどんどん拡大しています。人と社会を支える尊い仕事を選んだということに誇りと自信を持ってください。

今、グループでは、全施設でICT化を図り、ロボットとの協働をすすめています。が、グループの原点である「こころ」は、AIがとって代わることのできない大切な部分です。

「Digital」をしっかりと活用しながら、私たちの支援を必要としてください。多くの

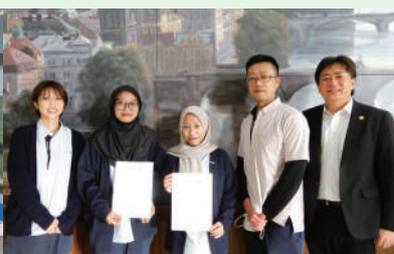


人々のもとへ、これからの未来を担う子どもたちのもとへ、皆さんの手と心のぬくもりを届けてください。

入職するまでの約5カ月の間、次の3つを忘れずに実践してください。

- (1) 興味関心の対象を上げ、知的好奇心のアンテナを張り巡らせ、広く社会を知る努力をする。
- (2) 挑戦してみたいこと、頑張りたいことを積極的に探し、行動範囲を広げて多くの経験を積む。
- (3) 優しさ力、人の心を読む力、共感する力、観察力や洞察力、コミュニケーション力、困難に立ち向かう力など、人間力を磨く。

4月にはさらに魅力的になった皆さんに会えることを楽しみにしています。



グローバル人材たち

インドネシアからフィリピンから たのもし仲間たち総勢63名が就労開始

2024年、グループに63名の外国人材を迎えました。利用者様に喜んでいただける人材へと育つよう、慣れない異国の地で働きながら学ぶ彼女らをしっかりサポートしてまいります。地域の皆さまどうぞよろしくお願いいたします。

2024	3月13日(水)	インドネシア技能実習生 11名
	8月8日(木)	フィリピンEPA介護福祉士候補者 1名
	12月7日(土)	フィリピンEPA介護福祉士候補者 8名
	12月14日(土)	インドネシア技能実習生 13名
	12月19日(木)	インドネシアEPA介護福祉士候補者 30名

働く人の幸せを願って 働く喜びに充ちた 職場でありますように

福祉は「人」あつてのものです。働く人の幸せが質の高いサービスをつくりまします。職員のため、ひいては利用者様のために、さらによりよい職場環境づくりに努めてまいります。

4 法人揃って今年も「健康経営優良法人」に！

従業員の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に取り組んでいる優良な法人を認定する経済産業省の認定制度において、健康会グループ4法人（社会福祉法人健康会・社会福祉法人緑風会・社会福祉法人育英福祉会・社会福祉法人青嵐会）が、今年も揃って「健康経営優良法人」の認定を受けました。4法人はともに認定基準の28の評価項目をクリアしており、腰痛に悩む介護職員にコルセットの装着を推奨して

負担の軽減を図ったり、腰痛予防体操の配信やノーリフトケアの普及に努めるなど、健康課題への具体的な対応を図っていること、人財定着や採用力向上の取り組みなど、評価されることが特に評価され、「健康経営優良法人2024」の認定をいただきました。



2024 3/11 (月)

今年度も嬉しい受賞「チャレンジドとくしま賞」

長年にわたって職人として活躍する障がいのある人の功績を顕彰するとともに、広く県民に周知することで障がいのある人の雇用を促進するために設けられた「チャレンジドとくしま賞」を老人保健施設健康会ウエルケアサポーター森本早矢香さんが受賞しました。森本早矢香さんは2012年10月の入職以来、ケアサポーターとして清掃や洗濯を担当し、入所者

様の生活を支えてくれており、今や、施設にとつてなくてはならない存在です。健康会グループでは障がい者雇用に力を注いでおり、障がいの有無に関わらず、誰もが仲間として協働し、活躍できる職場づくりのために実践を重ねています。

*民間企業の法定雇用率2・5%のところ、社会福祉法人健康会・緑風会ともそれぞれ3・15%、3・

31%を達成（2024年6月1日時点）しています。



徳島県庁での授賞式。後藤田知事から賞状が贈られ、長年の努力が讃えられました。

2024 3/15 (金)

介護人材育成事業者認証41事業所が取得！

職員の人材育成や就労環境等の改善に取り組んでいる事業所を基準に基づいて評価し、一定の水準を満たした介護事業者に対して認証を付与する制度が介護人材育成事業者認証制度です。労務管理や評価・報酬、人材採用・育成などの分野で、定められた評価項目が基準をクリアしていれば申請でき、書類審査、現地

審査を経て認証取得となります。昨年中に社会福祉法人健康会と緑風会の計41事業所が徳島県より認証されました。今後、ホームページ、広報誌、パンフレット、名刺などに認証のロゴマークを掲載し、求職者や関係業者などに認証事業所であることをアピールして人材確保に役立てていきたいです。



徳島県庁での授賞式に施設長らが出席。

2024 3/19 (火)

協会けんぽ「優良健康づくり事業所」認定で 引き続き「金」をいただく!

職員には、心身ともに健康で、仕事も家庭生活も充実させてほしい…そんな想いでグループでは健康経営を推進。パートを含む全職員の健康診断とストレスチェックの実施、健康指導や重症化の予防、禁煙対策、メンタルヘルス対策、運動推進、メタボ対策などに取り組み、職員の心身の健康増進に努めています。この取り組みが全国健康保険協会（協会けんぽ）の「優良健康づくり事業所」認定で優良と認められ、2023年度も「金」の認定証が交付されました。2018年からグループ5法人揃って毎年「金」に認定されており、この流れを絶やさないよう、引き続き積極的な健康経営を推進してまいります。



2024 5/27 (月)

あるあるおトクが！ 使わにゃソソソソ！ 福利厚生ちらしをチェック！



健祥会グループには福利厚生の一環として、さまざまな企業とのコラボレーションによる優遇制度が設けられています。結婚式、マンション、車にゴルフ、日用品からお仏壇まで！驚くほど多岐にわたっており、優遇内容も魅力的です。ぜひしっかり活用して欲しく、内容を網羅したチラシを作りました。「知らなかった〜」ではもったいない！チェックチェック！で、ドンドン使ってほしいものです。

職員親睦研修旅行再開!

コロナ禍で中止となっていた職員親睦研修旅行が2024年度から再開されました。職員へのアンケートで行き先・内容を決定し、入職3年を経た正規職員全員が自身の都合に合わせて、好きなプログラムを選んで任意参加します。

今期（2024〜2026）のプログラムは、日帰りから国内・海外まで全19プラン、さっそく4組が楽しんできました。

徳島から香川、高知、大阪、京都まで、広範囲にわたる施設の職員の横のつながりを育む機会でもあります。様々な学びも得つつ、なにより、非日常を楽しんでほしいものです。



10月23日帰り
吉本新喜劇鑑賞プラン1班

10月29日帰り
吉本新喜劇鑑賞プラン2班

11月20日出発
オーストラリア3泊5日

11月12日出発
スペイン5泊7日

「こころ」×「digital」で極め続ける上質 それが私たちの存在意義だから

出場で
初風会チロル
が優勝!

令和5年度年間取組発表会 決勝大会
コロナ禍の今だからできること
コロナに負けない生活潤いと楽しみの提供と求められる生産性の向上

健祥会グループのすべての高齢者施設と身体障害者施設が、1年間統一テーマのもとで取り組んだ成果を報告しあい評価しあう「年間取組発表会」。施設種別ごとの5会場での予選を勝ち抜いた7施設が、健祥会トゥモロホールでの決勝大会に臨みました。

常務理事中村晃子、専門学校健祥会学園校長武田英二をはじめ、グループ本部管理職、スティーゼリーダーら審査員の前での熱の入った発表は全施設にライブ配信されました。19人の審査員が熟慮の末、各3票を投じ、初出場の特別養護老人ホーム緑風会チロルが優勝の栄冠に輝きました。

特別養護老人ホーム 緑風会チロル
チロルDX推進チームの軌跡
点と点が繋がった瞬間

介護ロボット・ICT機器の普及・活用をめざしてDX推進チームを発足。職員への意識調査にはじまり、他法人見学、デモ機の導入・体験・学びと検証、施設ブログでの取り組みPRなど、定めた目標へ向かってきつちりと取り組んでいた結果、施設全体の意欲の高まり、スマート介護士資格取得、メーカーからの実証実験依頼にもつながった。生産性アップの鍵は、職員の笑顔、それが利用者様の笑顔にも繋がる。考え行動することと情報発信の大切さを学んだ。

結果は左頁の通りです。発表内容をまとめたポスターも同時に審査されました。

審査委員長
健祥会グループ
常務理事 中村晃子総評

DXでグループを牽引していくという強い意気込みを圧倒的なプレゼン力で伝えてくれました。入念な計画のもと、DXを持続性あるものにするために進めていった過程、生産性に重きを置いた取り組みは素晴らしいかったです。

初出場組の健闘が光った今大会。グループ内によき競争が生まれ、成果につながっていることを嬉しく思います。工夫し取り組んだ経験を、施設力アップに繋げてください。



令和6年度のテーマ
利用者様の生活と職員の
日常業務にかかせないもの
「こころ」×「digital」

健祥会グループのDXはまだまだ発展途上。先駆的に導入しているICT機器や介護ロボットも使いきれないのが現状です。今後よりよいサービスを作っていく上で「こころ」と「digital」をどう両立させ進化させていくか。このテーマのもと、来年どんな発表が聞けるか、楽しみにしています。

LIVE 健祥会トゥモロホールから全施設にライブ配信

2024 3/13(水)



2024 6/29(土) 健祥会ハート

少子化・高齢化・人口減少という日本がいつか来た道をたどる中国・湖南省から、医療関係者の訪問団が視察に訪れました。リハビリや口腔ケア、栄養面での取り組み、介護ロボットなどを紹介するとともに、リハビリ室やデイルームでは様々な機器を体験していただきました。どなたも大変興味を示し、通訳を介して質問が飛び交いました。健祥会グループのノウハウを参考にしていただけると嬉しいです。アジアの高齢化にも向き合い心豊かな高齢社会をつくっていききたいものです。

歓迎 你好 中国湖南省からの訪問団を迎えて

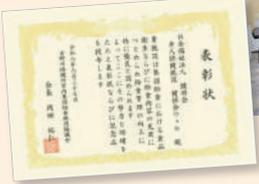


2024 6/27(木)

老人保健施設健祥会ウエルが、食品衛生管理・給食内容の充実・喫食者及び地域住民への栄養改善知識の普及向上活動など、給食管理の向上に特に優良と認められ、吉野川保健所管内集団給食施設協議会より優良施設表彰をいただきました。「食の充実」は健祥会グループの施設運営の大きな柱のひとつです。今後も全施設において、「食べる」ことから利用者様の心と体の健康をしっかりとサポートしてまいります。

給食優良施設表彰受ける 健祥会ウエル

吉野川保健所で行われた表彰式には、施設長 藤丸和幸と管理栄養士 犬伏蘭が出席。



うれしいご寄贈ありがとうございます!

ご篤志に感謝し、利用者様のため、地域のためにしっかり活用してまいります。

●2024年3月13日(水)

公益社団法人24時間テレビチャリティー委員会様
介護老人保健施設 センターヴィレッジ
福祉車両トヨタハイエース



●2024年2月1日(木)

四研究会様
特別養護老人ホーム水明荘
車椅子2台



発表の部

👑 最優秀賞

・特別養護老人ホーム 緑風会チロル

👑 第2位

・介護老人保健施設 センターヴィレッジ

👑 第3位

・介護老人福祉施設 ふるさと那賀

ポスターの部

👑 最優秀賞

・養護老人ホーム 健祥会エジンバラ

👑 第2位

・特別養護老人ホーム 健祥会たんぼぼ

👑 第3位

・老人保健施設 健祥会シェーンブルン



ポスターの部 最優秀賞
養護老人ホーム 健祥会エジンバラ

つながり合い支え合い、施設はいつも地域とともに

あたたかな地域づくりをめざして、各施設が様々な地域活動を行っています。
「地域社会への貢献」は健祥会グループの三つの行動指針の一つです。



「健祥会グループ連」が5年ぶりに賑わい沸き立つ街へ繰り出し、阿波鳴連の皆様がサポートいただきながら南内町演舞場、藍場浜演舞場を踊り抜きました。グループの4つの認定こども園の園児たち、総勢97名からなる「健祥会ちるど連」も暑さに負けず元気なように！

「徳島大好き！阿波おどり大好き！」5年ぶりに元気な踊りを披露
踊りを披露。枚敷からあたたかな拍手とたくさん笑顔の声をいただきました。枚敷で、街角で、大きなご声援をありがとうございます。[阿波鳴連]の皆様のおかげです。すばらしいサポートにも御礼申し上げます。また来年、よい夏を迎えられますように！

2016年の第9回大会より毎年、職員有志がボランティアとして協力するとしまマラソン。コロナ禍を経て海外枠も5年ぶりに復活し、あいにくの雨空でしたが、総勢6499人のランナーが参加して賑やかに開催されました。トップを切つてスタートした「車いすロードレース」では、吉野川大橋北詰までの3.5kmのコースに挑戦する5人の車いすランナーをサポートするとともに、4台のサポート車を出してランナーや車いすの移送を担当。安全第一で、事故なく競技を終えることができました。フルマラソン

ンでは例年通り六条大橋北詰の第4給水所(17km付近)で、68名の職員が塩と水、スポーツドリンク、バナナをサービス。雨の中、次々と走りくるランナーにエールを送りました。7時間の競技時間内の完走者は5975人、完走率は91.9%でした。コンディションが悪い中、懸命にゴールをめざした皆さん、たいへんお疲れ様でした。地域への感謝の気持ちと、徳島を盛り上げたいという想いではじめたボランティア参加ですが、毎回、すばらしい体験となり、感動をいただいています。



雨でも感動をありがとう！
とくしまマラソンに今年もボランティア参加！



うれしいご長寿を言祝いで 40箇所で開催敬老会

長年社会を支えてくださったことへの感謝を込めて、施設利用者様だけでなく地域の皆様にもお越しいただき、揃ってご長寿をお祝いする健祥会グループの合同敬老会。

2024年は、9月11日から21日までの11日間、徳島、香川、高知、大阪、京都、東京、全40か所で開催されました。

グループ全体の利用者様は約6000名。このうち100歳以上の方が

107名。グループ最高齢は大正6年生まれのは107歳の方です。徳島県内776名の100歳以上の方の11.5%が当グループをご利用くださっています。



11月11日「介護の日」 各地各施設で催し多彩に

恒例のロードアドプト事業の清掃活動、地域の小学校との交流、認知症家族の交流の場・オレンジカフェ、認知症サポーター養成講座、介護や介護予防の講座、口腔ケアや健康体操など各種健康教室、体力測定会、車椅子の体験会、福祉用具展示説明会などの開催をはじめ、紙おむつのメーカーの方を招いての介護技術研修、

県立病院の脳神経外科のドクターによる脳梗塞の治療と予防についての講義など、多彩な催しが各地で繰り広げられました。2008年に厚生労働省により定められて以来、各施設での取り組みの甲斐もあつてすっかり地域に定着した介護の日。今年もたくさん学びや気づき、そして思いやりの行き交う1日になりました。



2024 11/11(月)



2024 9/11(水)

ゲートボールも / グラウンド・ゴルフも / スポーツの喜びで湧き立って!

コロナが5類感染症となり、施設ではまだまだ警戒中ですが、
大空の下のスポーツにはコロナ前と変わらぬ賑わいが戻っています!



- 第20回 健祥会杯グラウンド・ゴルフ大会
2024年5月11日(土)
徳島市民吉野川南岸運動広場
- 第43回 健祥会カップ争奪
徳島オープンゲートボール選手権大会
2024年5月18日(土)
阿波市・緑の丘スポーツ公園
- 第20回 健祥会ふれあい大会
2024年6月1日(土)
小松島市・坂野運動広場
- 健祥会カップ争奪東四国国体記念
第32回 四国オープンゲートボール選手権大会
2024年9月28日(土)
高松市・ホテルと文化の里運動場
- 第19回 健祥会グループ杯
南太平洋グラウンド・ゴルフ大会
2024年11月11日(月)
阿南市・那賀川河川敷 明見グラウンド



KIRARI WOMANネットワーク 2024活動レポート

職員の育ち合いの場である「KIRARI WOMAN ネットワーク」。今年もますます元気です!

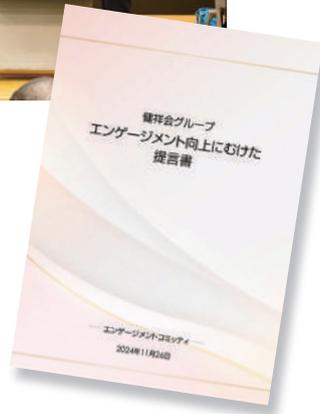
2024
5/29(水)

働く人と職場とのよきエンゲージメントのために 「エンゲージメントコミッティ」始動!



仕事への熱意と組織への愛着をもって仕事ができれば、それは働く人にとっても組織にとっても一番望ましい状態。人と仕事、人と職場のよき「エンゲージメント」です。これを実現させていくためにステイジ・職種を代表し、15人のメンバーによる「エンゲージメントコミッティ」が始動しました。

5月29日のキックオフから、月に一回程度のペースでミーティングを重ねて、議論を広げ深めるとともに、働きがいや働きやすさなど、職場環境に対する意識の傾向を把握するために職員にアンケートを実施。そこから見える課題を抽出し、職場における生産性の向上、各人のスキルと仕事満足度の向上などの視点から提言を取りまとめました。11月26日、理事長に届けられ、「働きやすい、働きたいと思える職場であることが職員の皆さんにとって何より大切です。そしてそれが利用者様のためのサービスの向上につながります。忙しい中、取りまとめてくださった提言を決議をもって実現していきたいと考えます」との力強い言葉をいただきました。



ファイナンシャルCAFÉ開催

2024
3/15(金)

政府が、「DeeCoやNISAを推奨し、小学校でも「子どものマネー教育」などに取り組む昨今、お金の話にちょっと耳をそばだててみてねと企画したファイナンシャルCAFÉ。



職員に希望を募り、徳島市内のコワーキングスペース「くらまち」を会場に開催しました。エフエム徳島でお金に関するコーナーを担当する株式会社HACO代表 尾山道郎氏を講師に、「身につけておきたいお金の基礎知識」として、生活設計の見直しやお金の貯め方、節約術投資の基本（長期、分散、リスク回避）、財産の作り方、老後の必要額などについて学びました。



随時
更新中!

2024
8/26(月)



それぞれの地域の食の魅力を発信! Instagramで見てね!



それぞれの地域の食の魅力 Instagram(インスタグラム)で発信!

徳島をはじめ香川、高知、大阪、京都、東京まで、各地のたくさんの施設は地域情報の宝庫です。そこに目をつけたKIRARI WOMANネットワーク。それぞれの地域で昔から愛され続けている郷土料理を紹介しようとして、「これぞ自慢の郷土料理!!」の動画制作を企画しました。利用者様や地域の皆さんに手伝っていたきながら創った動画が、健祥会グループのInstagram(インスタグラム)で採用情報の合間に掲載されています。

第1弾は徳島県那賀郡那賀町の「あめごとあゆの石焼き」、第2弾は徳島県小松島市の「鱧寿司・鱧の卵とじ井」、第3弾は大阪の「串カツ」、第4弾は「京都のおばんざい」。順次アップしていきますのでぜひご覧ください。左記のQRコードをスマホで読み取ってください。



Instagram(健祥会グループ 採用アカウント)
https://www.instagram.com/kenshokai_recruit/

2024
12/25(水)

食品にあたたかな気持ちをのせて今年もフードドライブ!

家庭で余った食品を職場などに持ち寄り、フードバンクを通じて必要としている福祉団体や施設、生活支援を必要とする方々に届ける活動、フードドライブ。SMART WOMAN ネットワークの「Team BRIDGE by KIRARI」が今年もグループ全施設に呼びかけてフードドライブに取り組みました。11月26日〜12月18日の間に、グループ本部に寄せられたのは、お米・麺類・缶詰・レトルト食品・調味料・飲料・お菓子などのたくさん



の食品。12月25日クリスマスに、職員みんなの気持ちを込めて、常務理事中村晃子がフードバンクとくしま清田麻利子理事長へお届けしました。物価高や様々な事情により生活に困難を抱える方の暮らしに、少しでもお役に立ちますように。誰もが安心して新年を迎えられますように。



- 理学療法学科
- 作業療法学科
- 介護福祉学科
- 保育学科

わたし、
プロになる。

学びの質も
学費の安さも

全国トップクラス!

授業料の負担少なく

- 中国・四国で最安 **理学療法学科** **作業療法学科**
- 社会人向け学費無料の制度あり **介護福祉学科** **保育学科**

質の高い教育

※学園調べ

- 2026年度に創立30周年。豊かな伝統と実績があります。
- 大学並みの整った設備が自慢です。
- 経験豊富な手厚い教師陣、ドクター2名も常勤、万全の国家試験対策。
- 文部科学省「高等教育修学支援新制度」対象校です。
- 4学科とも文部科学省「職業実践専門課程」の認定を受けています。
- 隣接する医療&介護施設が実践的な学びの場となります。

2026年度 入学生募集!
社会人OK! 年齢問わず!

学び直しであらたな道を開く先輩も大勢います!



社会福祉法人健祥会 専門学校

健祥会学園

お申し込み・お問い合わせ

TEL.088-642-9810 (入試事務局)

〒779-3105 徳島市国府町東高輪369番地1



あなたを待ってる人がいる
あなたが輝く場所がある

職員
募集中



笑顔と「ありがとう」の行き交う職場で
私たちといっしょに働きませんか?

誰かのためになる喜びとやりがいにも満たした福祉の仕事にチャレンジしてみませんか?
資格がなくても大丈夫。研修制度でキャリアアップを応援します!
福利厚生も充実。仕事と子育ての両立を力強く支援しています。

介護しながら、子育てしながら、勤められます!

正規職員・パート 勤務地・勤務時間・給与 応談!

募集職種

ケアワーカー(介護職員)・相談員・理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・看護師
ケアマネジャー(介護支援専門員)・管理栄養士・調理員・保育教諭・訪問介護員
ケアサポーター(介護助手) ほか

ご興味のある方は下記、または各施設までお気軽にお問合せください。

健祥会グループ本部

TEL.088-642-7522



明日を想う
健祥会グループ

健祥会グループ本部

〒779-3105 徳島市国府町東高輪字天満356番地1

TEL.088-642-8118 FAX.088-642-8668

